

iKEYAKU ホールディングス株式会社へ組織変更のお知らせ

iKEYAKU ホールディングス株式会社
代表取締役社長
池田 憲亮

地域に寄り添いつづける企業であるために

2023年4月3日月曜日より、池田グループはiKEYAKU ホールディングス株式会社へ組織変更いたします。

これからの時代はVUCA時代(※)と言われ、我々を取り巻く環境は不確実性を増しています。地域社会の抱える課題やお困りごとも、予測出来ない速さで変化しています。世界中で、物価上昇・燃料費上昇などの経済変化や、多様な価値観など日常生活にさまざまな影響がでています。

弊社が事業展開するグループ各社「食・健康・暮らし」分野の役割分担と相乗効果を目指し、ホールディングスに経営体制を変更することにいたしました。

社会課題が多い変化の時代を、企業として成長(サービス向上)をしていくチャンスであると捉え、より一層地域に寄り添うことができる企業でなければならないと考えております。

これまでは顕在化したお困りごとに対応してきましたが、これからは先んじてお客様へサービスをご提案できる企業でなければいけません。



2023-2025年の成長基盤強化目標テーマ

●健康事業

「健康な体づくりの提案ができる薬局へ」

●暮らし事業

「運動習慣を促し介護が必要になるまでの時間をのばし、身の回りのことを自分の力でできる喜びを支える」

●農事業

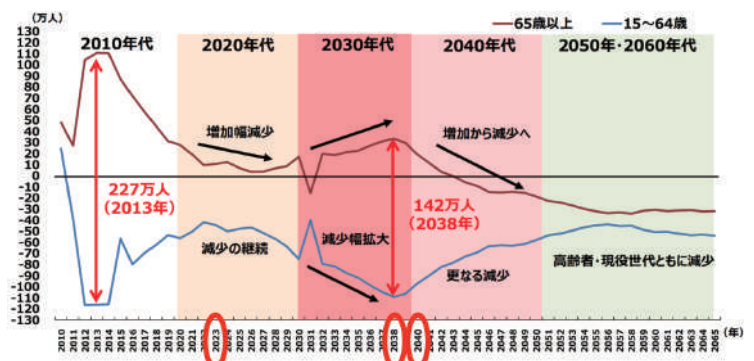
「農家の皆さんの作業負担を軽減し、効率化を図る農業支援事業(ドローンサービス等)」

●食事業

「栄養士・調理師監修 栄養・食べる楽しみ 両面からサポートし健康な体づくりを支える」



日本の将来推計(総務省)



V
Volatility
変動

変化することはわかるか
どうなるかはわからないこと

- ・仕入れ価格の変動
- ・水道光熱費などの変動
- ・ライフステージの変化による退職者
- ・SNSによる流行の移り変わり

C
Complexity
複雑

一つを解決すれば良いと
いうわけではない

- ・昔と今の慣習の違い（地域性）
- ・コンプライアンス（法令遵守）
- ・国際化と世界からの影響（戦争や為替、景気）
- ・通貨（電子決済、暗号通貨）
- ・来客のみならず、配送などの新しい手段の構築

U
Uncertainty
不確実

今まで信じてきたものが
揺るいでいく（過去に経験が無い）

- ・政府（政党）の方針変更
- ・社会情勢
- ・気候変動による災害時への対応
- ・コロナの今後
- ・少子高齢化の今後

A
Ambiguity
曖昧

絶対的な答えが無い

- ・価値観の多様化
- ・働くとは
- ・正しさとは
- ・生きるとは
- ・何をすべきか



※VUCA 時代とは、われわれを取り巻く社会環境の複雑性が増し、次々と想定外の出来事が起こり、将来予測が困難な状況をさします。詳しくは上記をご参照ください。

■コーポレートガバナンスと協働について

iKEYAKU ホールディングスは、本年度の共通目標である「食・健康・暮らしの領域でお困りごとに寄り添い地域のリーディングカンパニーになる」ためグループの持続的成長と中長期的な企業価値の向上のためガバナンス体制を再構築（再認識）いたします。また、関わる全てのステークホルダー（お客様/従業員/地域コミュニティ/行政）の立場を尊重し、協働・協業による地域全体のリテラシー向上に向けてのリーダーシップを発揮して参ります。

iKEYAKU ホールディングスのガバナンスとして、業界の未来とお客様のお困りごとの先読みを意識して参ります。情報へのアンテナの張り方や、業界内での人脈、勉強会の実施など、華美でなくても、いぶし銀のようなプロフェッショナルな人材育成を目指します。コンプライアンスはもちろん、従業員が「この地域で暮らしていて良かった、iKEYAKU ホールディングスで働いていて良かった」と思ってもらえるよう邁進します。働きがいのみならず、生きがいを持ち、未来にポジティブに向かう教育体制を整え、地域のお客様、未来のお客様へ感謝の還元をして参ります。

| | | |
|---|---|---|
| <p style="text-align: center;">食</p> <p style="text-align: center;">— 農業支援事業 —</p> <ul style="list-style-type: none"> > 化学農薬・肥料の使用削減に向けた取り組み > ビンポイント散布の研究 > 宅食（配食）/店舗販売において他事業連携を推進 | <p style="text-align: center;">健康</p> <p style="text-align: center;">— 調剤薬局事業 —</p> <ul style="list-style-type: none"> > 健康相談・栄養相談など機能が充実した「選んでいただける薬局」へ > 薬局専売品・OTC販売の強化 > 業務効率化（テクニシャン制度の導入） | <p style="text-align: center;">暮らし</p> <p style="text-align: center;">— 介護事業 —</p> <ul style="list-style-type: none"> > ジョブ型の人事考課制度の導入 > 在宅推進室の創設 > 地域No.1の満足度（お客様・社員）を目指す |
|---|---|---|

**コーポレート
ガバナンス**

- > 地域課題の変化に対応
- > 業務効率の向上
- > 業界変化の先読み
- > リスキングを推奨する（企画力・技術力の向上）